



## 今月の内容

### フレキシブル授業 中間試験 バイラン アテネ旅行 など

こんにちは。色んな人にパケットを  
すると覚えられ始めている田中です。  
お店の人に顔を覚えられるの気まず  
いなあ…パケットはし続けますが。

今月もいろいろと書いていきます。

## ≫フレキシブル授業

4月に入って授業方法がオンライン  
からフレキシブルに変わりました。  
生徒がオンラインでも対面でも授業  
を受けることができるようになり、  
学校も人がそれなりに戻ってきました。  
ただ完全に対面授業ではないため  
ほとんどの人がオンラインで参加  
しています。そのためたまに教室に  
2人しかいなかったり、先生しかい  
ないということもあります。

私は基本的に外に出ようと考えて  
いるのでよほどのことがない限り対  
面での参加をしています。  
下は英語の授業の様子。



個人的に対面になり、みんなに会え  
るのがうれしいですが毎回みんなが授  
業に来るわけではないので少し寂しく  
はあります。ただ、期末試験は対面  
での参加が必須なためまだ学校に  
来ていない人でも期末だけは学校  
に来る必要があるようです。なら  
留学生でイズミルにまだ来ていない  
人は大変なのでは…。しかし、2  
月のレポートにも書きましたが留  
学生はイズミルで授業を受けるか、  
留学生の国で授業を受けるか、留  
学を辞めるかの3択で、この連絡  
が来たときほとんどの人がイズミ  
ルに来ていたのと、留学を取りや  
めた方が多いと聞いたので多分  
イズミルに来ていない人はい  
ないと思います。

先生方はオンラインの生徒と対  
面に来ている生徒に分かりやす  
いように説明しなければならな  
いのでかなり大変そうです。ま  
た、たまにオンラインの生徒の  
反応がないことがあるので放  
置している人もいるんじゃない  
かな…。授業に行くのはなかな  
か面倒ですが、先生からトル  
コのお菓子をもらえたり、トル  
コ語を教えてもらえるのでい  
かと対面授業を受けています。

## ≫中間試験

4月中旬から試験期間になり、私  
は2つの授業しか受けていないため  
私は2つの試験を受けることにな  
りました。フレキシブル授業を受  
けているなら試験はオンラインな  
のかそれとも対面なのか疑問に  
思うかもしれませんが、オンライ  
ンでした。zoomを繋ぎながら  
blackboard(文芸大生に分かり  
やすく言うとmanabaのような  
もの)に公開される試験問題を  
解く形でした。ちなみにzoom  
を繋ぐ人数は先生の持つ生徒の  
数で変わりますが、英語だと100  
人以上が集まり、100人以上  
監督するのは難しいため何グル  
ープかに生徒を分けて多くの  
監督の先生がついていました。

個人的に困ったのが試験の指示  
がすべてトルコ語だったこと  
です。英語はパートがListening、  
Reading、Writingの3つでそれ  
ぞれ開始時間が決められていた  
のですがいろいろトルコ語で  
指示がされたため私は困惑して  
開始が遅れました。途中で監督  
官に「トルコ語がわからないの  
であなかが何を指示したのか  
わかりませんでした。英語で  
話していただけませんか」と  
メッセージを送ったところど  
んな指示をしたのかと英語で  
説明があったのですが、後の  
全体指示はトルコ語に戻って  
しまったのでもう一度メッセ  
ージ送るのも試験時間を縮  
めてしまうので諦めて気合で  
乗り切りました。

学校で使う言語が英語にしてい  
るならテストの指示も英語に  
しなさいよとちょっとイライラ  
していました。100人以上に分  
かりやすく指示をするなら  
母国語であるトルコ語がベ  
ストだろうしなあ…。

どの試験でもカメラをオン、  
Listening以外はマイクをオンに  
する必要がありカンニングの  
対策だろうなと思いながら受  
けていました。大体の人が自  
分の家で受けていたのた  
まに小さいこどもの泣き声  
や親に何かを言われている  
声が試験中聞こえていま  
した。

また、対面で行われた秋学期  
の試験では早く終わった人  
は退出可能でしたが、今回  
は無理でした。そのため日  
本語の試験を開始10分で  
終えた私は虚無顔でみんな  
の名前や様子を何十分も  
観察していました。

今回思ったことは試験は  
対面で行う方がいいなあ  
ということでした。機械の  
不調や試験を受ける環  
境などを考えて、オン  
ライン化が進んでい  
るけど今まで受けて  
きた方式というか慣  
れている方がスト  
レス少ないなとい  
う個人の考えで  
した。

日本語の試験は満点  
でちゃんとまだ日  
本人であることに  
安心していても  
すが、英語はまだ  
結果が返ってき  
ていないこと、  
出来に自信が  
ないので少し  
怖いです。

私は2つしか受けて  
いないのです  
ぐ終わりましたが、  
人によっては5  
月まである方  
もいて人それ  
ぞれです。



## ≫ バイラン

先月の下旬から始まっていたラマダンが今月の20日ごろに終わりました。20日のお昼以降の授業はなくなり、20~23日はバイランというホリデーとなりました。この時学校の周りは静かでしたが、街に出かけると人がいつもより多い気がしました。また、日本でひな祭りや端午の節句に出てくるお菓子みたいなパッケージされた甘いものがスーパーで売られていました。

私はこの期間ギリシャに行きましたが、空港までの公共交通機関がバイランですべて無料になっており、電車やバスがとても混雑していました。

右の写真は日本語の授業のグループで「iyi bayramlar(楽しい休日)」と挨拶している図です。

※見辛いと思いますが名前や電話番号が出ていますので黒塗りしています。



## ≫ メッセージアプリについて

今更ですがこちらで私が用いているメッセージアプリは**WhatsApp**、**Instagram**がほとんどで**LINE**は**全く使用しません**。

WhatsAppをみんなが使っているというのが理由でもあります。学校のWi-FiだとLINEの画像が見れない、電話もできない、相手の送ったスタンプが見えないなども理由の一つです。

LINEは日本でよく使用されていますが、海外では使われることがなく、LINEの海外で使う版がWhatsAppみたいな感じです。

ちなみにInstagramもメッセージのやり取りで使うこともありますが、WhatsAppほど使いません。

こちらに来る前はアプリの名前だけ知っていましたが使ったことはありませんでした。スタンプが無料でLINEより種類あるのがすごいと思います。ただ相手から送られてきた画像見るために読み込んだら写真フォルダーに保存されるのが面倒くさいですが。

WhatsAppはLINEと違って友達申請や友達が存在せず、電話帳から連絡先を登録するので会話したい人をどうやって追加すればいいのかよくわからないことがたまにあります。

個人的にWhatsAppはシンプルでいいのですがLINEに慣れている民としてはやっぱりLINEがいいなあと思います。トルコで使いにくいですが、

## ≫ アテネ旅行

バイランの欄にも書いていましたが、バイラン期間中休みなのを利用して21日の夜から23日までアテネに行ってきました。

飛行機で約1時間ほどで着きました。体感的にイスタンブールより近いんじゃないかと思うくらいあっという間でした。

初日空港に着いたのが夜だったので何かをすることなくホテルに向かって寝ました。

2日目はスニオン岬にあるポセイドン遺跡に向かいました。ここは夕日がきれいなことで有名なのですが、夕方を見ると帰るバスがなさそうだったので午前中に行きました。なかなか移動方法の情報が少なく苦労しましたが、いろんな人に聞きながら何とか行くことができました。よく晴れていたため海と空の青と遺跡の景色がとてもきれいでした。市街地にはバスで戻り、ホテルに一旦、向かいました。ホテルでアクロポリス、レストランなどの情報を調べてアクロポリスに向かいました。

下の写真がポセイドン遺跡。



今回アテネには短期間しか滞在しなかったためホテルのWi-Fiでしか調べ物やマップが使えないので今回調べて覚えていくのが大変でした。

そしてホテルから出たとき午前はきれいな青空だったのに曇り空というかもこれから雨が降りますとわかるような空…。アクロポリスやゼウス神殿に行きましたが、雨と風が強すぎてあまりじっくりと観光する気が失せてしまい、早々に切り上げて目をつけていたレストランに入ってポークチョップと白ワインを頂きました。ギリシャでは豚が食べられるので豚肉の摂取ができました◎



次の日、日曜日でお店がかなり閉まっていましたが、ワイン等を買ってイズミルに戻りました。短期の旅行なのであまり観光することができませんでしたが、今回も豚が食べられて、遺跡も見れた楽しい旅行になりました。

以上、4月の報告でした。そろそろ日本に帰国なのを考えると楽しみであり、また寂しいです。5月何を書くかは未定です。それではまた。